

学習発表会

1年生



国語の「うみのかくれんぼ」で学習したことを生かして、海の生き物について発表しました。群読や早口言葉の暗唱をしたり、調べたことを発表したり、体の動きを使って海の生き物になりきって表現したりしました。その名も「うみのにんじゃ、大集合」。

練習の様子を動画に撮って見たり、グループ同士で見合ったりする中で、徐々に「ここがよかった」「こうしたら、もっとよくなる」という発言が出てきました。1年生なりに、学年全員で1つの発表に向かって、自分たちで作りに上げるという意識が育っていきました。本番を終えた教室は、達成感に満ちた笑顔であふれていました。



2年生



「スイミーのせかいへ ようこそ」と題し、国語で学習したスイミーの物語を表現しました。他教科の内容を取り入れ、これまで学習したことを発表できるようにしました。

はじめは、4つのグループごとに練習をし、後半は学年全員で合わせていきました。「スイミーたちのように、みんなで力を合わせて、学習発表会を成功させよう。」という目標をもち、練習を重ねるごとに、まとまっていきました。本番も全力を出し、頑張りました。保護者の方々からの励ましも、ありがとうございました。



3年生



3年生は、初めての総合的な学習の時間で「北区」について調べ学習を行いました。それぞれ興味をもった北区の施設や交通、おすすめのスポット、歴史について調べました。子供たちが調べたことから、他の学年の人や保護者の方々に教えた事柄を決めて、北区を旅するという形の発表にしました。

最初は台詞を覚えて話すことに精一杯だった子供たちも、練習を重ねる度に、すらすらと、そして相手を意識した話し方ができるようになりました。

他学年からの感想で「私も行ってみたいところがあった」というものが多く、嬉しそうに読む姿が微笑ましかったです。



4年生

4年生は、地域の伝統文化である「王子の狐」について発表をしました。総合的な学習の時間で調べる課題を自分で設定し、調べ学習を進めてきました。「王子小の4年生は、どうして王子狐ばやしを踊るのだろう?」「そもそも、王子はどうして狐が有名なの?」などなど、一人一人の疑問を解決する問題解決学習を実践しました。子供たちは、知り合いの人に質問したり、Web ページを調べたりしながら課題や疑問を解決してきました。また、「王子狐の行列」を体験した際には、王子



2丁目の町会長さんや北区観光ボランティアの方々にご協力いただき、貴重な体験をすることができました。学習発表会では、調べたことをまとめ、王子の狐の歴史や王子小に伝わる由来、きつねばやしや群読などを、みんなで力を合わせて発表することができました。

5年生

5年生は、国語科「古典の世界」から「平家物語」の群読と、音楽科「合奏 鎌倉殿の13人～オープニングテーマ～」を中心に、発表しました。5場面に及び膨大な台詞を、9月から毎日の家庭学習で音読し、何度も群読の練習をしました。合奏は、リコーダーはもちろん、どの楽器もリズムをとるのに苦戦し、中休みや昼休みに特訓しました。さらに、群読に合った音響や、平家物語の内容にちなんだスライド、照明、めくりなど、すべてプロジェクトチームを作り、それぞれをやりたい児童が集まって、準備をしました。

リハーサルや児童参観日には、1年生から6年生まで楽しんで見てもらえたことが伝わり、「これまでやってきてよかった」と感想をもっていました。保護者鑑賞日には、多くの保護者を前に緊張していましたが、「最高の発表ができた!」と笑顔で話していました。5年生は、これからもこの経験をさらに進化させていきます!



6年生



6年生は、社会科と総合的な学習の時間の学びを生かし、「平和について考える」というテーマで発表を行いました。

戦争のことは、「少しは知っているけれど、深くは知らない。」ということを実感してから、それぞれ自分の興味をもったテーマを調べました。調べていく中で、戦争の被害の大きさを知り、「平和」を保持していくことの大切さを考えていました。今回の発表会では、スライドや群読、歌でその「平和」について、下級生や保護者へ伝えることができました。

6年生のゴールは、国際社会の一員として何ができるのかを考えられることです。今回の発表会を通して、これからも答えのない問題ですが、平和について考え続けてほしいと願っています。

